

月刊 Anchor2024年7月号掲載記事

0歳から100歳まで診るホームデンティスト 自分の歯で食事を楽しむ暮らしを支えたい



院長
林田 晃一

—まずは、ご開院おめでとうございます。林田院長の歩みから伺います。

(晃) 『長崎大学』の歯学部を卒業後、千葉県にある医療法人が経営する総合病院で約15年間にわたって経験を積みました。総合病院なので、お子さんからお年寄りまで幅広い年齢、様々な疾患の患者さんの歯科診療に携わることができ、貴重な臨床経験を蓄積することができました。

—総合病院で約15年間もの実績をお持ちとあれば、対応された症例も幅広いでしょうね。

(晃) 入れ歯や被せ物などのいわゆる補綴治療をメインに手掛けていました。それもあって、予防歯科に力を入れたいという想いが強いんです。やはり、食べることは人が幸せに暮らす上で原点。「0歳から100歳まで、予防歯科を通して健康な歯で食事を楽しく」をコンセプトに、これからは地域に根差し、よりみなさんにとって身近なホームデンティストとして口腔ケアを行っていったらと開院いたしました。

—世代を超えて、ご家族揃って通うことができますね。それに、おっしゃる通り、おいしく食事ができる幸せは歯が健康であればこそだと私も思います。

(晃) ご高齢の方が、よく「食事の時間が一日のうちで一番楽しい時間」だとおっしゃいますよね。これは年齢に関係

はやしだ 歯科医院

広島県福山市伊勢丘 3-15-25

URL : <https://www.hayashida-shikaiin.com>



2024年4月1日、福山市伊勢丘にて開院を果たした『はやしだ歯科医院』。口腔内全体を診る「一口腔単位」の治療を掲げ、むし歯・根管治療などをはじめ、かみ合わせも重視する。「自分の歯でよく噛み、食事を楽しめる暮らしを歯科医師として支えたい」——そんな想いで、子どもから高齢者まで幅広く診る。本日は、タレントのダンカン氏が、林田院長と奥様の三帆さんにお話を伺った。



副院長
林田 三帆

interview



interviewer
ダンカン

ありませんが、やはり年齢を重ねても自分の歯を保つためには、早くから予防を心掛けることが大切です。私は「一口腔単位の治療」も重視しており、症状が出ている部分に限らず口腔内全体を診て、生涯、自分の歯で噛んで食事を楽しくするようお口全体の機能を維持するサポートをさせていただきたいです。

—その観点からも、小さいうちから『はやしだ歯科医院』のようなかかりつけのクリニックを持ち、正しい予防方法やかみ合わせについて相談することが大切ですね。奥様も歯科医師だそうですね。

(三) はい。小児歯科専門で、お子さんのむし歯治療・予防に力を入れていて、お子さんの歯を健康に保つために保護者の方々に正しい知識を伝える場もつくっていきたくです。先ほど、「世代を超えて、ご家族揃って通うことができますね」と言ってくださったように、今通って来てくれているお子さんが大人になって自分の家族を持った時に、ご自身のお子さんを連れて来てくださるような長いお付き合いをしていきたくですね。

—何世代にもわたって家族みんなが頼る歯科医院ですか。素敵ですね。

(晃) 地域の方々に、「歯のことで何かあれば、はやしださんへ行けば大丈夫」と頼っていただけるような歯科医院にして

いきます。歯や口について何かお悩みであれば、気軽に相談に来ていただきたいです。

(三) 主人は患者さんのお話に耳を傾け、的確な治療やアドバイスをするのがとても上手なんです。話し方も温和で優しく、治療方法の説明も丁寧。安心して、そして納得して治療を受けていただけると思います。

—歯科医にはどうしても怖いイメージがあるので、それは通いやすいと思います。末永く、地域に根差してみなさんを支えていてください。本日は、ありがとうございました。

(2024年4月取材)



「福山市内の歯科医師会に加盟する歯科医師の平均年齢は60歳を超えているそうです。高齢化が進む中、39歳の林田院長が開院されたことは、地域の方々の安心につながったことなのでしょう。穏やかで話しやすい雰囲気ですし、お子さんからお年寄りまで、きっと親しみやすいと思います」ダンカン・談